

令和6年度

介護保険事業  
事業計画書

特別養護老人ホームこざくら荘

短期入所生活介護事業所こざくら荘

デイサービスセンターこざくら荘

社会福祉法人 幌延福社会

# も く じ

基本理念、ビジョン、ミッション、職員行動指針	1
Ⅰ はじめに	2
Ⅱ 重点目標	
Ⅲ 特別養護老人ホーム運営計画（短期入所生活介護事業含む）	3
1. サービスの概要、定員等	
2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重	4
3. 利用者の健康管理	
4. 安全・衛生管理	
5. 職員の資質向上と人材育成の促進	5
6. 処遇・ケアの充実	
7. 高齢者虐待防止委員会の設置	
8. 記録と情報の共有化	
9. ホームページによる家族や地域への情報提供	
10. 町外福祉有償運送サービス	6
11. その他	
12. 各種会議の開催	
Ⅳ デイサービスセンター運営計画	7
1. サービスの概要、定員等	
2. 通所介護計画に基づくサービス提供	8
3. 機能訓練	
4. 入 浴	
5. 送 迎	
6. 給 食	
7. 健康状態の確認	9
8. 年間行事	
9. 衛生管理	
令和6年度 行事・業務予定表	10
令和6年度 職場外研修等予定	11
令和6年度 職場内研修等予定	

# 基本理念

「笑顔、安心、思いやり」

利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護を行います。

## ビジョン

笑顔のある生活が送れるよう「こざくら荘を利用して幸せ」と思っていただけの施設を目指します。

その人らしさを大切に利用者主体の介護を行い、職員が自分の家族も入れたいと思える施設を目指します。

## ミッション

「利用者や家族の方に信頼され、地域から必要とされる施設を目指します。」

利用者の方が求めるものを理解し、それに応えるサービスを職員一人一人、又はチームとして実践し提供できる施設を目指します。

# 職員行動指針

1. 常に笑顔を大切に、思いやりの心をもって、利用者の方の立場に立った介護を行います。
2. 明るい挨拶を行い、否定的な表現は避け、利用者の方の思いをくみ取ります。
3. 自分の行動に責任を持ち、改善を繰り返しながら事故のない介護を行います。
4. 仲間同士お互いに助け合い、学び合い、楽しい職場となるようチームワークを大切にし、後輩からは良き先輩として慕われ、上司からは信頼される職員となります。
5. 職員一人一人がこざくら荘で働いている事に誇りをもち、自己研鑽に努め、向上し続けます。

## I. はじめに

こぞくら荘は、高齢化の進展を背景に、幌延町の高齢者福祉の拠点として平成6年の開設から今年で31年目を迎え、障がい者支援施設北星園と協力しながら地域の方々にさらに信頼されるセーフティーネットとしての役割を果たしていかなければならないと考えています。そして、基本理念であるところの、「笑顔、安心、思いやり」という、「利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護」を实践する施設を実現するために、特別養護老人ホームをはじめとした各事業所のサービスを利用していただく皆様方に対して、質の高いサービスの提供を目指していきます。

ご家族との面会は新型コロナが5類に移行したタイミングで、時間制限を設け相談室で実施しています。しかし、2月にはこぞくら荘内でも初めて感染者を出し、感染が拡大したものの重篤者はなくホッとしたところでした。また、令和4年度から外国人介護員が働き始め現在2名になりますが、利用者の方からも同僚の介護員からも高い評価を受けています。今年度はさらに特定技能介護の外国人を雇用予定で、先輩の二人と同じインドネシア人なので、一日も早く日本語にも日本での生活にも慣れてもらい、職員全員で介護サービスをより良いものにしていくようにサポートしていきます。

## II. 重点目標

- (1) 職員の資質向上を図り、利用者の方への虐待防止と接遇向上を図ります。
- (2) 職員の業務改善を行い、利用者の方がさらに快適に暮らせるよう取り組みます。
- (3) 家族の方々との連携を図りながら、利用者の方の立場に立った質の高いサービスを提供します。

### Ⅲ. 特別養護老人ホーム運営計画

(短期入所生活介護事業含む)

令和5年度の特養は前年度に引続き高い稼働率を維持することができ、2月末で94.6%に達しました。退荘者も少なくこれまで5名となっています。介護度の高い重度利用者が多いことから、しばらくは体調の良い状態が続いても、急に体調を崩す方が多い状況にあるため、引続き健康管理に注意しなければならないと考えています。

ご家族との面会は新型コロナが5類に移行後に相談室で時間を制限した形で行っていましたが、2月に荘内でコロナ感染があり拡大しました。幸い重篤者はなく終息しており、この経験を活かして、感染時のマニュアルをより良いものに変更しています。そして今後も引続き、管内や道内の感染状況を見て、職員への注意喚起をしていきます。

新年度についても職員数の確保を進めて職員の負担を軽減し、定員数を40名に戻して介護報酬増につなげるとともに、今後も虐待防止や利用者のための業務改善に積極的に取り組み、利用者の方への介護サービスの充実に繋げていきます。

短期入所については、昨年1月に稼働率80%を超えたものの、特養利用者の退去に伴い稼働率が落ち4月には63%から始まりました。その後は順調に利用者数が増え、2月時点で83%までのびています。昨年の5月の5類移行後は、PCR検査等は実施していません。特養・短期ともに、今後も利用者の方の健康状況の変化をこまめにチェックし、病気等を早期発見し、診療所をはじめとする各病院への早期治療につながる様に対応していきます。

#### 1. サービスの概要、定員等

##### (1) 介護老人福祉施設

###### ①概要

介護保険制度で原則として「要介護3～5」の認定を受け、常時介護を必要とし、家庭において適切な介護を受けることが困難な方に対して、食事・入浴・排泄等の日常生活全般に関する介護サービスを提供します。なお、要介護1や要介護2の方であっても、やむを得ない事情により、特別養護老人ホーム以外での生活が困難な方については、特例的に入所できます。

②定員 40名

③現員 39名

令和6年3月15日現在

保 険 者		男性	女性	計	
幌 延 町		5	13	18	
豊 富 町		7	9	16	
遠 別 町		0	1	1	
猿 払 村		0	1	1	
稚 内 市		0	2	2	
羽 幌 町		1	0	1	
計		13	26	39	
介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
	0	0	13	14	12
平均介護度	3.97		平均年齢 85.9歳(54～98)		
待機者	8		(町内 3 ・ 町外 5)		

## (2) 短期入所生活介護

### ①概要

介護保険制度で「要支援1か2、要介護1～5」の認定を受けた方に対して、家族の精神的身体的負担を軽減するために、短期間施設を利用して食事や入浴等の生活サービスを提供する。

### ②定員

8名

## 2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重

- (1) 常に高齢者への尊敬の念を持ち、個人の尊厳に配慮したサービスの提供を行う。
- (2) 本人と家族の意向を尊重した介護計画（ケアプラン）を作成し、説明を行う。
- (3) 利用者一人一人の自己決定の機会を設けて、それに対応する。
- (4) 職員間での介護サービス情報の共有を行うとともに、報告・連絡・相談を徹底する。

## 3. 利用者の健康管理

- (1) 健康状態をチェックして、日々の変化を把握する。
  - ・体温測定、脈拍測定、血圧測定、体重測定
  - ・早期発見、早期受診、早期治療
- (2) 嘱託医師による定期回診を実施する。
  - ・町立診療所医師による毎週木曜あるいは金曜日の回診の実施
- (3) 施設内における感染症と食中毒の予防対策を推進する。
  - ・新型コロナワクチンの接種
  - ・インフルエンザワクチンの接種
  - ・肺炎球菌ワクチンの接種
  - ・ノロウイルス等食中毒発生時の対応マニュアル研修の実施
  - ・施設内感染予防対策委員会の設置
  - ・食品の汚染防止
- (4) 口腔衛生に関する研修とチェック
  - ・歯科医師等による助言、指導と実践

## 4. 安全・衛生管理

- (1) インシデント及び事故報告の分析と情報共有
  - ・報告書の整備と事故防止会議の開催
  - ・誤薬事故防止の為のチェックの確実な実施
  - ・適切な処置と緊急時の対応
  - ・事故防止に対する意識の高揚
  - ・サービス内容の点検と共有
- (2) 防災安全対策
  - ・避難訓練の実施 年2回
  - ・自然災害避難訓練 年1回

- ・消防用設備点検 年2回
- (3) 衛生管理対策
  - ・施設内外の清掃の徹底
  - ・施設設備及び食品取扱並びに給水、汚物処理設備の点検
  - ・居室の清掃・消毒・防臭
  - ・地下タンク漏洩検査等

## 5. 職員の資質向上と人材育成の促進

- (1) 職員研修の充実
  - ・年間研修計画の策定
  - ・職場内研修の開催
  - ・ネット配信研修の活用
    - 各老施協研修、道社協研修等の活用
  - ・先進的な他施設への実習研修の実施
  - ・研修後の報告
- (2) 専門資格取得の費用の助成
  - ・介護福祉士、社会福祉主事、介護支援専門員、社会福祉士等
- (3) 資格取得のための研修受講に対する義務免除

## 6. 処遇・ケアの充実

- (1) 日常生活動作能力（ADL）の維持・向上
  - ・食事、洗面、排泄等残存能力の維持・向上
  - ・嚥下体操による嚥下訓練
  - ・離床の促進（昼夜逆転防止）
- (2) 日中活動の充実
  - ・お楽しみ会やレクリエーション大会の実施
  - ・外出行事の実施

## 7. 虐待防止・接遇委員会の設置

- ・高齢者虐待防止指針の設定
- ・高齢者虐待と不適切ケアの防止
- ・高齢者虐待対応マニュアルの作成
- ・利用者対応のための研修実施

## 8. 記録と情報の共有化

- ・パソコンによる情報管理の共有化
- ・パソコン記録による業務内容の改善

## 9. 家族や地域への情報提供

- ・ホームページを利用した行事の案内と利用者の方の最新情報の提供
- ・施設の情報を発信するこざくら荘広報誌の発行
- ・家族会総会での行事写真のスライド紹介等の担当者からの説明と家族の方からの要望への対応。

## 1 0. 町外福祉有償運送サービス

- ・ ござくら荘が特養入荘利用者に実施しているサービスを、町民まで対象を広げて行う町外への通院移送サービス。
- ・ 対象者
  - ①身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方
  - ②介護保険法に規定する要介護認定（要介護1～5）を受けた方
  - ③地域ケア会議において、公共交通機関を一人で利用することが困難と判断された方

## 1 1. その他

- ・ 専門機関との連携
  - 福祉調整会議（医療、社協、保健センター、役場等）
- ・ 看取り介護の実施（看護師在職時）
- ・ 家族交流の促進
  - 外出・外泊の推奨
- ・ 地域との交流・触れ合い
  - ボランティア活動の推進
  - 体験学習の積極的受け入れ
- ・ 楽しい食事の提供
  - 衛生的で安全な食事の提供
  - 栄養や健康面に配慮した、食べやすい食事・喜ばれる食事の提供

## 1 2. 各種会議等の開催

- ・ 給食会議
- ・ ござくら運営会議
- ・ 職員全体会議
- ・ ケア会議
- ・ 係会議
- ・ 事故防止会議
- ・ ケース会議
- ・ 身体拘束改善委員会
- ・ 感染対策委員会
- ・ 業務改善委員会
- ・ 施設内研修委員会
- ・ 虐待防止・接遇委員会
- ・ 広報委員会
- ・ 施設内入居検討委員会
- ・ ござくらサロン検討委員会
- ・ プロジェクト委員会

## IV. デイサービスセンター運営計画

令和5年度のデイサービスは、新規利用する方がこれまでより少なく、転居や他施設への移動、短期利用に切り替える方が多くみられました。

昨年の5月の5類移行後は、PCR検査等は実施していませんが、利用者の方がコロナ感染した状態で利用され介護員が感染することがあったり、最近では2月に特養で感染が拡大したため、事業を数日間休止して特養介護員のサポートに回っています。ただ、この冬は穏やかな天候が多く、暴風雪等による天候不順で市街地以外の営業を中止することはありませんでした。

令和6年度も常勤の看護職員と介護員が揃い、総合事業等が引続き実施でき、利用者の方が参加して喜ばれる行事やサービスを企画したり、利用予定日に来られなかった方へ利用日の振替えを行う等して、ご利用者やご家族の皆様のご利用し易さを考慮しながら、毎日通いたいと思っただけのデイサービスを目指して、サービスの向上に努めていきたいと考えております。

### 1. サービスの概要、定員等

#### ①概要

要介護者及び総合事業1単位 ～ 現行の通所介護相当

「要支援1か2、要介護1～5」の認定を受けて家庭で暮らしている方を対象とし、利用者の身体・精神機能の維持と向上、また生活の質を高めるとともに、家族の精神的・身体的負担を軽減するために施設に通ってもらい介護サービスを提供する。

総合事業2単位 ～ 夕方の通所介護相当

「要支援、又は、要支援と同等状態」との認定を受けて家庭で暮らしている方で、送迎サービスを利用してもらいながら入浴や夕食サービスを提供する。

#### ②定員

要介護者及び総合事業1単位 ～ 現行の通所介護相当

要介護、要支援の方あわせて20名（月～金曜日）

総合事業2単位 ～ 夕方の通所介護相当

要支援、又は、要支援と同等状態の方10名（月～金曜日）

#### ③利用料金

要介護者～ 現行の通所介護料金相当（介護給付の基準を基本とする）

要支援1 ～ 436円/1回（1週1回）

要支援2 ～ 447円/1回（1週2回）

総合事業2単位 ～ 夕方の通所介護相当

基本料金 140円、食事料金 525円

## 2. 通所介護計画に基づくサービス提供

ケアプランに基づいた適正な通所介護計画を作成し、利用者及び家族の意向と状況把握に努め、全ての利用者がより良い在宅生活を継続できるよう支援します。

## 3. 機能訓練

### (1) 日常動作訓練

利用者個人の有する能力・可能性を尊重し、一人一人の個別性を尊重した自立支援を目指しサービス提供を行います。

- ・移動～歩行の見守り、適切な歩行器具の紹介、車椅子操作の指導及び介助
- ・排泄～トイレ動作の訓練、見守り、介助、声かけ誘導
- ・その他必要な身体の介護

### (2) アクティビティ

- ・レクリエーション、創作、行事等活動

### (3) 集団リハビリテーション

※ 総合事業2単位は軽体操のみ

## 4. 入 浴

利用者が希望する場合、入浴サービスを実施する。入浴にあたっては、利用者の前回の入浴後の状況、血圧の平常値、疲労感等健康状態をチェックし、入浴に差し支えないか判断する。なお、判断においては、本人の意思の確認、家族の同意を得ることも考慮する。

- ・一般浴、リフト浴
- ・入浴に係るその他の介護

衣類着脱、身体の清拭、洗髪・洗身、浴室内外の移動、浴槽の出入り等

※ 総合事業2単位は見守り中心

## 5. 送 迎（総合事業市街地のみ該当）

利用者個人の心身状態及び地理的状況等を考慮した送迎車両・送迎ルートを設定し、無理のない送迎サービスを提供します。また、安全第一を念頭に置いた走行、及び車両の定期的な点検・整備を行い利用者の安全確保に細心の注意を払うとともに、車両内外の清掃を徹底し、利用者が快適に乗車できるよう努めます。

## 6. 給 食

利用者個人の状態及び嗜好を把握し調理形態の検討を行い、栄養面・食事制限等に配慮しながらも、利用者が食に喜びを感じられるような食事サービスを提供します。なによりおいしく、楽しく召し上がっていただくこ

とを基本に援助を行います。

- ・食事介助（食事状況の見守り）
- ・嚥下状態及び食事摂取量の観察
- ・嚥下体操による嚥下訓練

※ 総合事業2単位は見守り中心

## 7. 健康状態の確認

利用者の健康状態を観察・把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見・早期対応に努めます。緊急時は家族及び主治医との連携による迅速かつ最善の対応に努めます。また、感染症予防のための適切な対応及び対策の徹底を図ります。

### (1) 健康チェック

顔色・表情・言動などの変化を注意深く観察し、その日の入浴や活動に差し支えないか判断する。

- ・体温、脈拍、血圧測定、状態観察

### (2) 健康相談

利用者と日頃から積極的にコミュニケーションを図り状態把握に努め、観察経過を明らかにしておく。

※ 総合事業2単位はバイタルチェック中心

## 8. 年間行事

暖かい時期には、散歩等進んで戸外に出かけ、行動範囲を広げられるよう取り組むとともに、季節にあった行事を積極的に実施する。

## 9. 衛生管理

浴室の清掃の徹底と検査

- ・デイサービス循環式浴槽の配管洗浄とレジオネラ検査

## 令和6年度 行事・業務予定表

月	特 養 ・ 短 期 入 所		デ イ	職員関連予定	施設管理予定
	行事予定	看護予定			
4月	誕生会(夕食時)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 調理実習(カレー)	・毎月実施 こざくら運営会議 給食会議 ケア会議 福祉調整会議	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)
5月	誕生会(夕食時) ショッピング(外出) こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 デイカフェ (喫茶コーナー)	業務改善委員会 ケース会議  ・随時開催 虐待防止接遇委員会	各車輛点検整備
6月	誕生会(夕食時) 施設内レクリエーション大会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 運動会レク大会	職員全体会議 事故防止会議 係会議 感染対策委員会 身体拘束改善委員会	各車輛点検整備 ガラス清掃 洗車(随時)
7月	誕生会(夕食時) 昼食会(外食)	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練 健康診断	バイタルチェック 体重測定 誕生会	(4月、7月、 10月、1月) 避難訓練 (6月、9月、 10月)	各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検
8月	誕生会(夕食時) 夏まつり 荘外昼食会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会		各車輛点検整備 洗車(随時)
9月	誕生会(夕食時) 長寿祭り(町主催) 敬老会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会	職員健康診断 防災避難訓練 (第一水曜日)	各車輛点検整備
10月	誕生会(夕食時) お楽しみ会 こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 健康診断 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 デイカフェ (喫茶コーナー)	避難訓練 身体拘束改善委員会 新型コロナ ワクチン接種	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)
11月	誕生会(夕食時) お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 インフル予防接種 新型コロナ予防接種 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 寿祭り	職員インフルエンザ 予防接種	各車輛点検整備 荘内ワックス掛け
12月	誕生会(夕食時) 餅つき忘年会 クリスマス会 お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 柑橘風呂(カ皮) 冬至		各車輛点検整備 洗車(随時) 荘内ワックス掛け 大掃除
1月	誕生会(夕食時) 新年会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会		各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検
2月	誕生会(夕食時) 節分豆まき	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 節分レク		各車輛点検整備
3月	誕生会(夕食時) 桃の節句 こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 ひな祭り桜餅甘酒作り デイカフェ (喫茶コーナー)	介護員健康診断	各車輛点検整備

## 令和6年度 職場外研修等予定

### 【法人役員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道社協	法人役員専門研修会	ネット配信	11月	未定

### 【施設長】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協定期総会	旭川市	5月	1名
道北老施協	道北老施協施設長研修会	旭川市	10月	1名
宗谷老施協	宗谷老施協定期総会	稚内市	6月	1名
宗谷総合振興局	集団指導	ネット配信	9月	1名

### 【事務員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協事務職員研修会	未定	未定	1名
宗谷老施協	経営研修会	未定	未定	1名
民間共済会	業務説明会	未定	未定	1名
道社協	経理担当者研修	ネット配信	未定	1名

### 【生活相談員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協生活相談員・ケアマネジャー研修会	ネット配信	未定	1名
道社協	相談援助職員専門研修	ネット配信	未定	1名
道総合研究調査会	介護支援専門員更新研修	ネット配信	未定	2名

### 【看護師】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協看護職員研修会	未定	未定	1名

### 【介護員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協介護職員研修会(こぞくら荘)	ネット配信	未定	未定
道社協	高齢者虐待防止セミナー	ネット配信	9月	1名
道社協	認知症ケア特別研修Ⅰ	ネット配信	9月	1名
道社協	認知症ケア特別研修Ⅱ(食事ケア)	ネット配信	9月	1名
道社協	接遇・マナー基礎研修	ネット配信	6月	1名
道社協	利用者のプライバシー保護研修	ネット配信	未定	1名
道社協	倫理・法令順守に関する研修	ネット配信	未定	1名
道社協	介護予防研修	ネット配信	未定	1名
宗谷老施協	サービス向上・スキルアップ研修会	未定	未定	1名
道社協	苦情・クレーム対応セミナー	ネット配信	9月	1名

### 【栄養士】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
北海道栄養士会	宗谷支部春期研修会	稚内市	未定	未定
北海道栄養士会	宗谷支部研修会	ネット配信	未定	未定
稚内保健所	調理従事者研修会	稚内市	未定	未定
道北老施協	道北老施協栄養士・調理員研修会	稚内市	未定	未定

### 【安全運転管理者】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
安全運転管理者協会	安全運転管理者等講習会	未定	未定	1名

## 令和6年度 職場内研修等予定

研修名又は研修内容	研修内容	場 所	時 期	人 員
感染症実技研修会	手洗い方法等	荘内	5月～	全職員
介護研修(配信)	身体拘束研修	荘内	5月	全職員
介護研修(配信)	虐待防止研修	荘内	6月	全職員
介護研修(配信)	B C P研修(研修、演習)	荘内	7月	全職員
介護研修	口腔衛生研修	荘内	8月	介護員
介護研修(配信)	B C P研修(研修、演習)	荘内	9月	全職員
介護研修(配信)	虐待防止・身体拘束研修	荘内	10月	全職員
感染症実技研修会	感染症嘔吐処理実習	荘内	11月	全職員
介護研修	口腔衛生研修	荘内	12月	介護員
介護研修(配信)	ハラスメント研修	荘内	1月	全職員